### 浅野川中学校だより

# あさのがわ通信



第48号 令和7年10月17日発行金沢市立浅野川中学校

Email asanogawa-j@kanazawa-city.ed.jp

学校ホームページURL https://kanazawa.schoolweb.ne.jp/1720013

\*学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。浅野川中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気付きの点がありましたら学校までご連絡ください。

## 合唱祭の取組が本格的に始まりました!! ~合唱祭で得られる『絆』と『成長』~

来月11月1日(土)に開催される合唱祭の取組が本格的に始まりました。15日(水)から始まった20分間の放課後練習では、各クラス、リーダーの指示のもと一生懸命に歌う姿が見られます。

合唱祭では、クラスの仲間と1つの目標に向かって努力し、全員で1つのハーモニーを作り上げることで、他者と協力することや、やり遂げることの喜びを知ることにあります。中学校の合唱祭には、中学生だからこそ得られる特別な意味があります。

#### 1 クラスの仲間と「絆」を深めることができる

合唱は一人ではできません。自分とは違う声を持つクラスメイト一人ひとりが協力して、1つの曲を完成させる過程で、かけがえのない仲間とのつながりを強く感じられます。練習中は大変なことも多いかもしれません。けれど、本番で全員の気持ちが1つになったとき、言葉では言い表せないほどの感動や達成感が生まれます。

#### 2 成長できるチャンスがたくさんある

指揮者や伴奏者はもちろん、練習をまとめたり、苦手な子に声をかけたりすることを通して、クラスを引っ張っていく力が身に付きます。うまくいかないとき、誰かのせいにしたり、諦めたりするのではなく、「どうすればもっと良くなるか」をみんなで考えることで、協調性や問題解決能力が育まれます。練習を重ねて、少しずつ歌が上手くなっていく過程で、自信がついていきます。そして、本番で歌いきった達成感は、大きな自信につながります。

#### 3 音楽の奥深さを知る

歌詞に込められた意味を考えたり、強弱(音の強さ)や表情をつけたりすることで、歌を「表現する」面白さを感じることができます。クラスで心を込めて歌ったハーモニーは、聴いている人の心にも届き、感動を与えます。

#### 《最後に、合唱祭を最大限に楽しむために》

合唱祭は、ただ「歌を歌う」だけの行事ではありません。 本番で最優秀賞を目指すことも大切ですが、それまでの練習 で、クラスのみんなと心を1つにする過程こそが、1番の宝 物です。「恥ずかしい」「練習が面倒くさい」と感じること もあるかもしれません。しかし、全員で大きな口を開けて、







表情豊かに歌う姿は、まわりから見ても感動的です。みんなで力を合わせる経験は、中学校という 大切な時期にしか味わえない、貴重な思い出になります。

1年生の部 10:35~11:10 (35分)			2年生の部 11:25~12:05 (40分)			3年生の部 13:05~13:45(40分)		
1.	1年6組	怪獣のバラード	1.	2年3組	COSMOS	1.	3年1組	モルダウ
2.	1年3組	Believe	2.	2年2組	旅立ちの時~Asian Dream Song~	2.	3年4組	未来
3.	1年2組	マイ・バラード	3.	2年4組	HEIWA の鐘	3.	3年2組	虹
4.	1年5組	君をのせて	4.	2年5組	地球星歌~笑顔のために~	4.	3年6組	青葉の歌
5.	1年1組	大切なもの	5.	2年1組	あなたへ~旅立ちに寄せるメッセージ~	5.	3年5組	友~旅立ちの時
6.	1年4組	Tomorrow	6.	2年6組	心の瞳	6.	3年3組	信じる